

問題 10 次の文章を読んで、後の問いに対する答えとして最もよいものを、1・2・3・4から一つ選びなさい。

(前略)「仕事ができる人」と「できない人」のいちばんの違いは何だろうか。私がいろいろな仕事で接してきた「できる人」に共通している特徴は、「自分の能力特性の分析」がうまいということだ。

まず、自分は何が得意で、何が不得意なのかを分かっている。もちろんオールマイティ(注1)にあらゆる仕事をこなす(注2)エリートもいるのだろうが、たいていの方は、「仕事の得手、不得手」を持っている。そのうえで、「得意な仕事」を積極的にこなし、「不得意な仕事」からは上手に逃げていく人が、実は「仕事ができる人」と評価されるのだ。

(和田秀樹『頭をよくする ちょっとした「習慣術」』祥伝社による)

(注1) オールマイティ：どんなことも完全にできること

(注2) こなす：処理する

**22** この筆者から見た「仕事ができる人」の特徴はどんなことか。

- 1 自分に向いている仕事は一生懸命いっしょうけんめいにやり、向いていない仕事からはうまく逃げる
- 2 自分の能力特性を高めるための努力をいつも忘れず、何にでも積極的に取り組む
- 3 オールマイティに仕事をしている人のやり方を見習い、不得意なことを克服こくふくすること
- 4 始めに仕事が自分の能力に合っているかを分析し、あらゆる仕事を上手にこなす